

労務理論学会設立趣意書

経営労務研究の理論的水準の向上を目的として、つぎの趣旨にもとづき、新しく労務理論学会を設立いたします。

1. 経営労務の経済学的研究の推進
2. 労務管理の原理的・実証的研究の推進
3. 女子労働問題と労務管理の研究
4. 労務論の批判的研究の発展
5. 社会主義の経営労務の研究
6. 労務研究者間の意見の交流の深化
7. 労務研究者間の国際的な学問の交流

労務理論研究の発展のために、以上の趣旨にご賛同の方のご入会を切望いたしております。

1991年 3月20日

労務理論学会設立準備委員会

発起人 相澤 與一（福島大学教授）

石田 和夫（関西学院大学教授）

海道 進（神戸大学名誉教授・
奈良産業大学教授）

木元進一郎（明治大学教授）

高堂 俊弥（関西大学教授）

小林 康助（名城大学教授）

島 弘（同志社大学教授）

高木 督夫（法政大学教授）

高島 道枝（中央大学教授）

高橋 光（明治大学教授）

竹中恵美子（大阪市立大学教授）

田島 司郎（熊本商科大学教授）

長谷川 廣（中央大学教授）

原田 實（九州大学教授）

山下 高之（立命館大学教授）

渡邊 貞雄（札幌学院大学教授）

以上